



奈良の丘だより

横浜市立奈良の丘小学校

学校教育目標

1月号

笑顔いっぱい チャレンジいっぱい 奈良の丘

- 自ら考え、進んで行動する子を育てます
- 互いに認め合い、高め合う子を育てます
- たくましく、共に生きる子を育てます

<http://www-local.edu.city.yokohama.jp/sch/es/naranooka/>

新年を迎えて

～今年も笑顔とチャレンジでよりよく前に進んでいきましょう～

校長 岩崎 健治

あけましておめでとうございます。新年を迎えるにあたり、能登半島地震で被災にあわれた多くの方々の一日も早い日常を取り戻されることを心よりお祈りしております。

旧年中は、様々な教育活動の実施に際し、皆様のご理解とご協力を賜りましたこと誠にありがとうございました。本年も子どもたちの安全と安心、健康を第一に考え、誰もが楽しく充実した学校生活を送れるよう、一人ひとりの確かな成長をめざして、教職員一同全力で努めてまいります。

どうぞよろしくお願いいたします。

令和6年1月9日の朝会では次のような話（一部抜粋）をしました。

『冬休みが明け、みなさんと元気で会えたことを嬉しく思っています。今年も、笑顔いっぱいチャレンジいっぱいによりよく前進していきましょう。新しい年に向けて、みなさんは、こんなことをしてみたいとか、こんなことにチャレンジしてみたいとか、よりよく変わるぞという決意と思いをもっていることでしょうか。そのためには毎日の学校生活の中で、自分ができる、めあて（目標）をもつことが大切です。めあてがその日の内にできなくても、あるいは上手くいかないことがあっても、次のめあてをたてて、チャレンジしていくと、自分が前に進んでいると実感することができ、うれしくなって笑顔になると思います。』

1月は行ってしまふ、2月は逃げてしまふ、3月は去ってしまふと言われるように、月日があっという間に過ぎていきます。

一日一日を大切にいきましょう。そして、笑顔いっぱい、チャレンジいっぱいの奈良の丘小学校をみんなで作っていきましょう。今年は辰年（龍）だけに一人ひとりが力強く向上していけるようにと願っています。よりよく前進していきましょう。』



《あいさつ運動のスローガン

～自分からあいさつ笑顔の花咲く～》

6年生にとっては、卒業まで残すところ3ヶ月となります。学校におけるこの3ヶ月は、一人ひとりが日々の成長を実感し、次の学年を目指す準備期間になります。また、下級生が「6年生頼り」から脱却していく時期であるとも言えます。6年生には、奈良の丘小学校のリーダーとして、最後まで、よりよい自分をつくり、さらなる飛躍を願っています。そして、これまで学校づくりのお手本として頑張っている6年生から受け継ぐ下級生は、笑顔とチャレンジで前進していくことを意識しながら、残り3ヶ月を過ごしてほしいと思っています。